

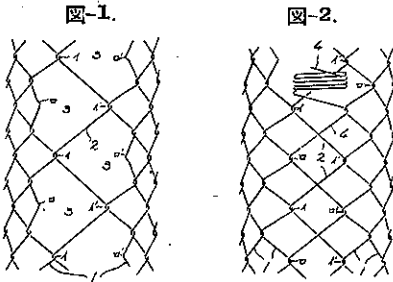
特許紹介

第 24 卷 第 7 號 昭和 13 年 7 月

鉄線石籠の構成方法

(特許第 124481 號 發明者 前木山大理 特許権者 川崎實正)

此の發明は詰石作業及詰穴の閉塞を容易ならしめる石籠の構成方法である。図-1 に見る如く、石詰を爲すべき部分に豫め普通列線 (1) の 2 倍のピッチを有する詰穴構成用列線 (2) を一つ置ききの山 (イ) (イ') に摺り合せ適當の輪金又は棒骨と共に籠を所要形に組立て、是に詰石を行つた後 図-2 に見る如く、列線 (2) と同様の 2 倍のピッチを有する閉塞用鉄線 (4) を透離せる山部 (ロ) (ロ') に摺り着けて石詰穴 (3) を閉塞するのである。



セメント防水補強剤の製造法

(特許第 124588 號 發明者 西村孝治 特許権者 関口廣)

此の發明は、珪酸分及アルミナを主成分とし、且つマグネシヤ及アルカリの少量を含有するベントナイトより分離採取する中性の水性コロイドを主成分として使用し、之に無機鹽類例へば鹽化カルシウム又はアルミニウム鹽類を配合するセメント防水補強剤の製造方法である。

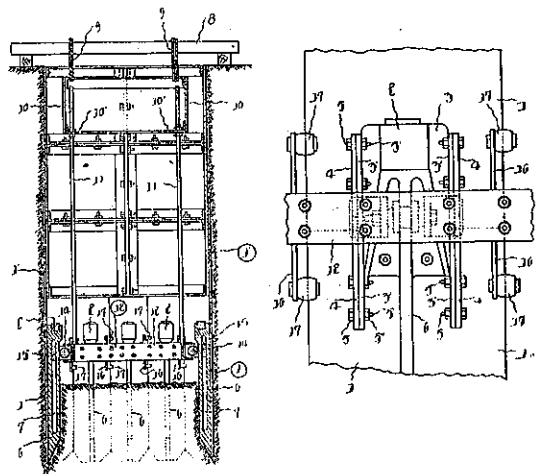
堅坑鑿穿装置

(特許第 124687 號 發明者 竹中喜與松)

此の發明は從來堅坑の掘鑿に當つて掘鑿の進むに従つて土圧で矢板の下部が内方に圧出せられ錐狀坑を生ずる事があるのを防止する目的を以て考案したものである。図面により之を説明すると、下端寄内側に起立片 (4) を具へた上方矢板 (1') と、其の起立片に重合すべき起立片 (3') を上端寄内側に具へ且つ髓床 (2) 及導條孔を (7) を有する凸條 (6) を縦設した下方矢板 (1) とを重合固定し、この掘鑿用矢板の多數を相隣接して平面任意形に地中に打込み、其の矢板内の土砂を掘鑿し、掘鑿後坑内に吊杆 (11) に依り水平に基柱 (12) を吊り、而

して各下方矢板の凸條 (6) に設けた導條孔 (7) に緩く嵌めた導子 (15) を前記基柱 (12) に取付け導子をガイドとし矢板を髓床の上部叩打に依り圧入するのである。

図-3. 一般裝置 図-4. 矢板と基柱との關係を示す



流道

(特許第 124508 號 發明者 北村多賀太郎)

此の發明は、河川の曲流部に於ては出水毎に凹岸の河床は流掘せられ凸岸の河床は沈澱物沈積し、次第に其の度を増し凹岸が被害を蒙るのを未然に防止する爲に考案したものであつて、即ち凹岸傾斜面は適宜緩に凸岸傾斜面を急にして流勢の均衡を保たしめるのである。

三軸ロードローラー

(特許第 124614 號 發明者 セ・パンフアロー・スプリング・フィールド・ローラー・カンパニー)

此の發明の主たる目的は、後軸 (B) 上のローラー (C)

図-5. 側面図

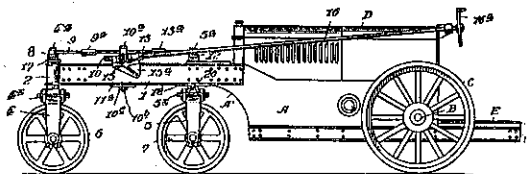
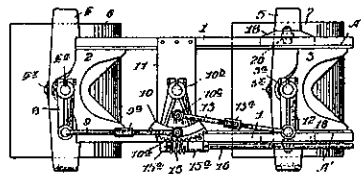


図-6. 前方部分のみを上より見た平面図



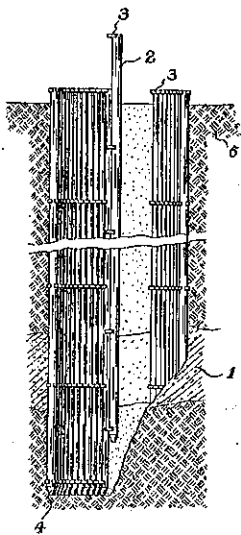
を駆動の目的に使用し駆動ローラーの前方にある前方ローラー(6)及中間ローラー(7)を何れも同時に採縦し得るやうにし、中間ローラー(7)は前方ローラー(6)により且之と共に回転するが少ない割合で回転し、以てロードローラーをして中間ローラー或は前方ローラーを少しも曳きずることなく彎曲部を通過せしめるものである。又他の目的は高まれる路面を平坦ならしめて転送せしめる事であつて、即ち3個のローラーを下部は共に同一平面に置き、ロードローラーの重心は駆動ローラー(C)と中間ローラー(7)との間に位置せしめ、以て採縦ローラーが路面の高まつた部分に乗つた時駆動ローラー(C)上に於ける推進に必要な重量が其のローラーに支持せられるやうにするものである(図-5, 6)。

坑の掘鑿方法

(特許第 124466 號
特許権者(發明者) 木川原造)

此の發明は、下部には錐管(4)を裝着して適當位置に透孔を設け、側周面には一定の間隔を存して縦に數個の繋合片(3)を突設した管体(2)を繋合併列して射水法を行ひつゝ地中に挿入し、之と同様に管体(2)を繋合併列したものを前者に隣接し前者を定規として前と同様に射水法を行ひ、又此の際前に下降した管の一

図-7.



部にて射水の回収排水を行ひつゝ挿入して前者に繋合併列せしめ、之を反覆して所要の輪廓の地表を圍繞せしめ各管より臨時射水を回収排水しつゝ内側の土砂を掘鑿する坑の掘鑿方法である(図-7, 8)。

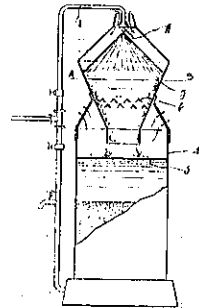
氣曝淨化裝置

(特許第 124671 號
特許権者(發明者) 津田喜次郎)

此の發明は、上端が開放し下方を細めた円錐形の氣曝套(3)を上端開放した濾過槽(4)の上方に突入して設

け、氣曝套の上端内部に導管(1)に連絡する噴霧器(2)を設けて被淨化水をして下方に向ひ円錐形に擴散噴出して外郭の円錐形内壁面に衝突飛散せしめ空氣を誘導して之に接觸せしめつゝ下降して濾過槽の水面に誘導し、之に吸着せしめ包含空氣せる空氣は自然に外方に放出するやうにした淨化裝置である(図-9)。

図-9.



セメント防水劑製造法

(特許第 124784 號
特許権者(發明者) 中澤謙太郎)

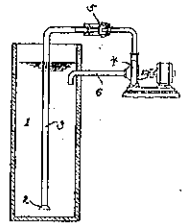
此の發明は、珪酸ナトリウムに醋酸銅及醋酸亜鉛を加へて成る資料に重クロム酸加里を添加してセメント防水劑を製造する方法である。

下水淨化裝置

(特許第 124787 號
特許権者(發明者) 田村修一)

此の發明は淨化槽(1)内に其の底部に向つて散氣板(2)を有する散氣管(3)を適宜に架設し、散氣管(3)とポンプ(4)との間にエジクター(5)を設けポンプの吸水管(6)は淨化槽(1)の水面に近き部分に開口せしめる下水淨化裝置であつて、是に依り新鮮な空氣の供給を盛にすると共に上層の水を利用してポンプの働きを能率的にして淨水の目的を簡單に達成せんと試みたものである(図-10)。

図-10.



(附)登録實用新案

- 鉄板コンクリートブロック型盾構 (第 250484 號 實用新案證書) 公告 12 年第 12679 號 白石多士良
- 鑄鉄コンクリートブロック型盾構 (第 250513 號 實用新案證書) 公告 12 年第 12680 號 白石多士良
- 端部変形鉄線籠 (第 250587 號 實用新案證書) 公告 13 年第 208 號 井上正幹
- 球根コンクリート杭架造裝置 (第 251276 號 實用新案證書) 公告 12 年第 12742 號 木本再三郎
- 不凍給水栓 (第 250260 號 實用新案證書) 公告 12 年第 16585 號 高橋梅吉
- 水道栓足踏閉閉器 (第 250414 號 實用新案證書) 公告 12 年第 15854 號 藤間榮吉

(編輯部)